

東海

東海の景況は、公共工事が弱含んだものの、設備投資、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が減少したものの、乗用車販売、コンビニエンスストア販売が増加するなど、やや上向き。住宅建築は、持家、分譲住宅が減少し、足許一服。設備投資は、製造業、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、国、市町村が増加したものの、県が減少し、弱含み。輸出は、石油製品が減少したものの、輸送機械が増加し、下げ止まり。

生産活動は、輸送機械、一般機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客数が伸び悩むなど、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、医療・福祉等で新規求人数が増加し、緩やかな回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								